

## 第6 ロジックモデル

番号	個別施策（アウトプット）	番号	中間成果（中間アウトカム）	番号	目指す姿（分野アウトカム）
普及啓発・相談支援	1 啓発週間等を通じた、広く県民に向けた精神保健に関する知識の普及啓発 指標 ・自殺対策の啓発週間・月間に参加する市町村数	1 社会に正しい知識が浸透し、必要な人に必要な支援が届いている 指標 ・県、市町村が実施した相談支援件数 ・自殺、精神疾患等の啓発週間に参加する市町村数	1 精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができる	1 精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができる 指標 ・精神病床における入院後3・6・12ヶ月時点の退院率 ・精神病床から退院後1年以内の地域での平均生活日数（地域平均生活日数） ・長期入院患者の数（65歳以上、65歳未満） ・長野県の自殺死亡率	
	2 精神保健福祉センター、保健福祉事務所における精神保健福祉相談の実施				
	3 市町村による精神保健福祉相談支援の充実 指標 ・精神保健福祉センターによる市町村への教育研修実施数				
人権	3 入院患者訪問支援事業による患者訪問 指標 ・入院者訪問支援事業を受け入れる病院数	2 精神障がいのある方の地域での生活や療養生活において人権が守られている 指標 ・ピアサポーターの病院訪問を受け入れる病院数（地域移行支援、入院者訪問支援事業）	2 精神障がいのある方やその家族が疾患に応じた支援を地域で受けられている 指標 ・保健、医療、福祉関係者による協議の場の設置数 ・精神科訪問看護・指導科又精神科訪問看護指示料を算定した患者数 ・精神障がいの者の就職件数 ・居住支援協議会による人口カバー率 ・措置入院患者等への退院後継続支援実施件数		
	1 協議の場の設置による地域における支援体制の充実				
地域における支援	2 市町村、支援者への研修の実施及び助言	3 精神障がいのある方やその家族が疾患に応じた支援を地域で受けられている 指標 ・保健、医療、福祉関係者による協議の場の設置数 ・精神科訪問看護・指導科又精神科訪問看護指示料を算定した患者数 ・精神障がいの者の就職件数 ・居住支援協議会による人口カバー率 ・措置入院患者等への退院後継続支援実施件数	4 必要な人が必要な時に必要な危機介入を受けている 指標 ・精神医療関係者が参加する救急医療関係者会議を実施する圏域数 ・救命救急入院料精神疾患診断治療初回加算を算定する医療機関数 ・DPATに係る協定を結ぶ病院数および先遣隊の数（再掲）		
	3 精神障がいのある方への医療費助成による支援				
	4 措置入院患者等への退院後継続支援 指標 ・令和6年以降で精神科措置入院退院支援加算を算定した（退院後継続支援を実施した）病院数				
	1 精神科救急体制の充実 指標 ・常時対応型施設を有する精神医療圏の数				
危機介入	2 身体合併症に対応する圏域ごとの関係者会議の開催	5 住んでいる地域にかかわらず、必要とする医療を受けられている	6 疾患ごとに中核となる病院を中心に専門医療のネットワークが広がっている		
	3 自殺企図者への対応力の向上				
	4 こどもの自殺危機対応チームによる困難事例への介入				
	5 DPATの体制および対応力の向上 指標 ・DPATに係る協定を結ぶ病院数および先遣隊の数				
	1 (統合失調症) 難治性への専門医療の普及と地域移行の促進 指標 ・治療抵抗性統合失調症治療薬を使用する医療機関数				
診療機能	2 (うつ病) 精神科とその他の医療機関の連携 指標 ・うつ病研修・医療連携会議を実施する地域数	6 疾患ごとに中核となる病院を中心に専門医療のネットワークが広がっている			
	3 (認知症) 認知症疾患医療センターの圏域ごとの設置と専門医療の均てん化 指標 ・認知症疾患医療センター連携会議の開催数				
	4 (児童思春期) 医療体制の充実と医療関係者の対応力の向上を図る 指標 ・児童思春期精神科病床数				
	5 (発達障がい) 発達障がい診療地域連絡会によるネットワークづくり 指標 ・発達障がい診療地域連絡会を開催する地域数				
	6 (依存症) 依存症専門治療プログラムの推進 指標 ・依存症専門医療機関の数				
	7 (摂食障害) 専門医療の充実と身体科と精神科の連携促進 指標 ・摂食障害入院医療体制加算（精神・一般）を算定する病院数				
	8 (てんかん) てんかん支援拠点病院を中心とした医療連携の推進				
	1 (認知症) 認知症疾患医療センターの専門医療充実と地域支援ネットワークの構築 指標 ・認知症疾患医療センターの認知症鑑別診断件数				
拠点機能	2 (児童思春期) こどものこころ総合医療センターの設置検討	6 疾患ごとに中核となる病院を中心に専門医療のネットワークが広がっている			
	3 (発達障がい) 子どもの心診療ネットワーク病院による地域の診療ネットワーク支援 指標 ・発達障がい診療にかかる専門家を派遣した件数				
	4 (依存症) 専門医療機関の指定促進と専門医療の均てん化 指標 ・依存症専門医療機関連携会議の開催数				
	5 (災害精神医療) DPAT先遣隊の拡大と災害拠点精神科病院の検討				

## 第6 ロジックモデル

